

W32-R9211

ADVANTEST

FFTアナライザ R9211

品番	GP-IBボード	価格	動作環境
W32-R9211-R	ラトックシステム製	80,000円	Windows 7/8.1/10 (32 or 64bits) Excel 2007/2010 2013/2016 (32bits Only)
W32-R9211-N	NI製		

使用できる機種 R9211A/B/C/E

R9211A/B/C/Eは、アドバンテスト社の商標です。

機能



FFTアナライザのトレース波形をExcelシートに直接取込みます。VIEW1からVIEW4までを同時に取り込むことができます。また、測定条件や「ピーク値」、「オーバオール」などのマーカ値も同時に取り込むこともできます。

概要

本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現われます。「取込開始」ボタンで波形データの取り込みを開始します。取込を開始する前に、取込む項目にチェックを付けておいてください。

波形データは、Excelシートの現在のカーソル位置を先頭に上下方向に取込みます。(右図参照)カーソル位置を移動することにより、複数の波形を一つのExcelシートに取込みます。

Excelシートに波形データを取込んだ後、自動的に作図を行います。作図後、様式は使用目的に合わせて自由に変更してください。

操作説明

現在の測定器のVIEW表示を設定します。
SINGLE/DUAL/TRIPLE/QUAD

Excelシートに取込むVIEW画面位置にチェックを付けます。VIEWがSINGLEの場合、「1」だけが選択可能です。DUAL以上の表示の場合、最下側の画面が常に「1」となり、上側の画面が「2」「3」となります。QUAD表示の場合、右図の配置となります。同時に複数の波形を撮り込むことができます。1波形の取込時間は、約10秒です。

測定器本体で設定したGP-IBアドレスと同じ値を設定します。

トレース波形を取込んだ後、自動的に作図を行います。

波形の取込を開始します。常に、現在表示中のデータをそのまま取り込みます。

Excelシート上のカーソルを左右/上下に移動しデータ取込開始位置を決定します。「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方向へデータを取込みます。

波形の取込と同時に、現在の測定器の設定条件を取込みます。取込む項目は下記の通りです。
・年月日
・時刻
・MEASURE
・FUNCTION
・FREQ.RANGE
・WINDOW
・WEIGHT
・CHANNEL
・DATA TYPE

表示されている全てのマーカ値を取込みます。ピーク値やオーバオール値などのマーカ値を取込みたい場合は事前に手動で設定しておいて下さい。マーカ表示がONになっていないと、空欄となります。また、必要ならカーソル位置も事前に手動で設定しておいて下さい。本ソフトは、マーカON/OFFや、カーソル位置の移動などは一切行いません。マーカデータ取込欄は、常に、8個分確保されます。